

救 助 業 務 の 概 要

平成29年中における救助活動の状況は、救助出動件数28件、救助活動件数13件、救助人員16名となっています。

前年と比べると、出動件数は14件増加、活動件数は9件増加しています。事故種別ごとの活動の状況を見ると出動件数で最も多いのは交通事故で18件(64.2%)を占めています。

また、救助活動件数については交通事故が最も多く、8件(61.5%)救助人員で11名(68.7%)となっています。

今後高齢化社会の進展と多様化に伴い、過去に類を見ない救助を要する災害形態の発生が予測され、いかなる事故、災害に対しても対応できる知識、技術、体力、訓練をとおして習得し、併せて資機材を最大限に活用して即応できる判断力を養うことが、壱岐島民の負託に応える唯一の途と信じ日々努力しています。

種 別 区 分	火 災	交 通 事 故	水 難 事 故	風 水 害	自 然 災 害	機 械 事 故	そ の 他	合 計
出 動 件 数	0	18	5	0	0	0	5	28
活 動 件 数	0	8	1	0	0	0	4	13
救 助 人 員	0	11	1	0	0	0	4	16
出 動 人 員	0	67	22	0	0	0	17	106
出 動 車両	0	33	14	0	0	0	9	56

その他の出動概要

平成29年中における火災や救助以外の出動の状況を見ると、出動件数103件となっており昨年に比べ61件増加している。増加の要因は、平成29年6月、7月と50年に一度の集中豪雨が二度発生し、人的被害はなかったものの、風水害による出動事案が多く発生したためと、その他による出動が増加したためである。

その他出動件数

種別	検索	誤報	油処理	嘘報	風水害	その他	合計
出動件数	0	3	3	1	32	64	103
出動人員	0	35	8	5	96	333	477
出動車両	0	13	4	2	50	140	209

- ・検索とは火災と紛らわしい火煙の通報で出動したものという。
- ・油処理とは油漏れにより出動したものという。
- ・その他とは、非火災報、怪煙偵察、行方不明者捜索等で出動したものをいう。